

大会名 Competition	第31回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-108	Year Month Day Time 2018 年 5 月 4 日 13 : 30
場 所 Place	能代市総合体育館

発行：能代市バスケットボール協会
http://ncup.snowland.net



チームA		チームB										
中部大第一	90 ○	明 成 58 ●										
	<table border="1"> <tr><td>24 1st</td><td>10</td></tr> <tr><td>26 2nd</td><td>18</td></tr> <tr><td>24 3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>16 4th</td><td>19</td></tr> <tr><td colspan="2">E P</td></tr> </table>	24 1st	10	26 2nd	18	24 3rd	11	16 4th	19	E P		
24 1st	10											
26 2nd	18											
24 3rd	11											
16 4th	19											
E P												

主審:Crew chief
小野寺 浩 秋田
副審:Umpire
水木順仁 秋田
田中直幸 秋田
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	中村 拓人	CAP	21	1	6	6	3	4	／	古川 空音	CAP	0	0	0	0	0
5	×	青木 遥平		20	4	3	2	1	5	×	川村 亮汰		9	0	4	1	1
6	×	矢澤 樹		6	0	3	0	0	6	×	越田 大翔		5	0	2	1	5
7	／	小澤 幸平		2	0	0	2	0	7	×	木村 拓郎		11	0	5	1	1
8	／	Boubacar N'diaye		13	0	5	3	3	8	／	山内 シャリフ和哉		2	0	1	0	5
9	／	佐藤 優光		0	0	0	0	0	9	／	井上 耀		-	-	-	-	0
10	／	井戸 光邦		2	0	0	2	1	10	×	田中 裕也		4	0	2	0	5
11	／	仲宗根 弘		2	0	1	0	1	11	／	浅原 紳介		5	1	1	0	0
12	×	深田 怜音		10	0	3	4	0	12	／	清水 晃		0	0	0	0	0
13	／	加藤 康太郎		0	0	0	0	0	13	／	喜多 陸登		0	0	0	0	0
14	／	小川 流空		2	0	1	0	1	14	／	一戸 啓吾		14	2	4	0	2
15	／	Batoumani Coulibaly		11	0	5	1	1	15	／	菱倉 崇人		2	0	1	0	0
16	／	吉本 大心		1	0	0	1	0	16	／	小川 祥英		-	-	-	-	0
17	／	中元 優治郎		-	-	-	-	0	17	×	加藤 陸		5	1	1	0	4
18	／	葉山 隆誠		0	0	0	0	0	18	／	河合 海輝		1	0	0	1	1
コーチ		常田 健						0	コーチ		佐藤 久夫						0
アコチ		西村 彩						0	アコチ		高橋 陽介						0
合 計				90	5	27	21	11	合 計				58	4	21	4	24

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3P率 イントシュート 2P:2P率 イントシュート FT:フリースロー F:ファウル

Score ranking[Team]

1	21	23.33%	中村 拓人
2	20	22.22%	青木 遥平
3	13	14.44%	Boubacar N'diaye

1	14	24.14%	一戸 啓吾
2	11	18.97%	木村 拓郎
3	9	15.52%	川村 亮汰

Score ranking[Game]

1	21	中村 拓人	中部大第一	2	20	青木 遥平	中部大第一	3	14	一戸 啓吾	明 成
---	----	-------	-------	---	----	-------	-------	---	----	-------	-----

2連勝中の中部大一と、1勝1敗の明成との対戦。

1Q、中部大一、明成ともにハーフマンツーマンでのスタート。中部大一は#8 Boubacarのリバウンドも強力だが、#4中村などの激しいディフェンスで明成のターンオーバーを誘い、速攻のドライブやフリースローで次々と得点を重ねる。一方の明成も#10田中のスティールなどで食らいつく。24-10で終了。

2Q、中部大一、明成とも引き続きハーフマンツーマン。明成は、序盤のオフェンスに落ち着きを取り戻す。しかし中部大一の激しいディフェンスからの速攻は勢いを維持し、戻りが早くなった明成のディフェンスに対しドライブ以外のシュートも決まるようになる。中盤は明成の#7木村のドライブなどが決まり、互角の勝負となる。しかし明成に流れを渡すまいと、中部大一は必死のディフェンスで対抗する。50-28で前半を終了。

3Q、序盤、明成#5川村、#10田中のドライブが決まり反撃を開始するが、中部大一は高い位置からディフェンスを仕掛け、オフェンスでは#4中村、#5青木がアウトサイドシュートを決めて、明成に流れを渡さない。中盤は両チームともファウルが増え、残り5分で早くも両チームともチームファウルが4つとなる。その後、両チームとも随時メンバーを入れ替え、出場した選手もアグレッシブに戦い続ける。74-39で終了。

4Q、中部大一、明成ともに、控え選手中心の布陣のハーフマンツーマンでスタート。序盤、明成は中部大一の激しいディフェンスでタフショットを強いられる。明成も中部大一に負けない激しいディフェンスで、中部大一のオフェンスを食い止める。終盤にかけて、交代により多くの選手が出場し、それぞれの選手がハードなディフェンスや強いリバウンドを意識してプレーしていた。90-58で終了。結果として大差がついたが、とても見応えのある試合であった。

文責 【 石川 信也 】